



～お知らせ～

朝晩の通勤時に寒さを感じる季節になりました。コロナ禍の中で何かと苦労されていることと思います。感染者数も新潟ではほぼ沈静化し富山、石川も一時期から見ればかなり少なくなってきましたが、東京で未だ3桁が続いています。先般、出張で金沢に行ってきましたが、駅や観光地は修学旅行生で一杯でした。大丈夫だろうか？と思いながら隅っこを足早に通り抜けてきました。引き続きマスクや手洗いなどの徹底をお願いします。



体育の日と言えはやはり10月10日と思いがちな我々昭和生まれも多いのではないのでしょうか。でも、知ってのとおり、現在の体育の日は10月の第2月曜。2000年にハッピーマンデー制度が施行され、1月15日であった成人の日などとともに月曜日に移動しました。

2020年からは新し祝日として「スポーツの日」が生まれました。これは、まったく新しい祝日のできたのではなく、もともとあった体育の日の名称を変えたもので東京オリンピック・パラリンピックの開催にあわせて、スポーツの日を7月24日（金）に移動しました。これは、東京オリンピック・パラリンピックで国内外から大勢の人々が集まると予想されたため、交通量を減らして大会運営をスムーズにすることが目的でした。

残念ながら新型コロナウイルスの影響で2021年に開催を延期された関係で 2021年のスポーツの日もイレギュラーな7月23日になります。ちなみに関連する来年の祝日は、7月22日（木）：「海の日」（オリンピック開会式前日）、7月23日（金）：「スポーツの日」（オリンピック開会式当日）、8月8日（日）：「山の日」（オリンピック閉会式当日、翌8月9日は振替休日）になります。2022年から「スポーツの日」は、また10月の第2月曜に戻ります。

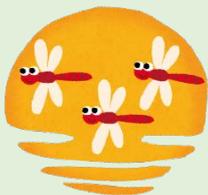
体育の日がスポーツの日になり、一時期、日付まで変わると違和感があるかもしれませんよね。しかし、名前は変わっても、スポーツの秋に訪れる「スポーツの日」は、体を動かしたりスポーツを楽しんだりする日であることに変わりはないでしょう。スポーツの日は、家族と一緒に「スポーツ」を遊んでみては、いかがでしょうか。

先日、「国語の乱れ」について文化庁が発表しました。慣用句の理解で一番誤りが多かったのが「浮き足立つ」本来の意味は、恐れや不安を感じ落ち着かずそわそわしている(26.1%)。異なる理解が、喜びや期待を感じ落ち着かずそわそわしている(60.1%)。いかがですか？

「3つの密を避けましょう！」 ①密室空間 ②密集場所 ③密接場面

「ウィークリースタンスの徹底を」をお願いします。

- ①昼休みや16時以降開始の打合せは行わない
- ②休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない
- ③休前日（金曜日）は新たな依頼をしない
- ④ノー残業デー（水曜日）は勤務時間外の依頼はしない



[○ホームページに追加事項があれば教えて下さい！](#)

www.hokurikuyouchi.co.jp

[○お願い！「Aipo」を活用してください。](#)